

覚えたいことわざ

100

- 明日は明日の風が吹く
- 頭隠して尻隠さず
- 虻蜂取らず
- 雨降って地固まる
- 案ずるより産むが易し
- 石の上にも三年
- 石橋を叩いて渡る
- 急がば回れ
- 一寸先は闇
- 一寸の虫にも五分の魂
- 犬も歩けば棒にあたる
- 井の中の蛙 大海を知らず
- 魚心あれば水心
- 馬の耳に念仏
- 江戸の敵を長崎で討つ
- 海老で鯛を釣る
- 陸へ上がった河童
- 鬼に金棒
- 鬼の居ぬ間に洗濯
- 鬼の目にも涙
- 溺れる者は藁をも掴む
- 親の心子知らず
- 飼い犬に手を噛まれる
- 火中の栗を拾う
- 河童の川流れ

- 壁に耳あり障子に目あり
- 果報は寝て待て
- 亀の甲より年の功
- 枯れ木も山のにぎわい
- かわい子には旅をさせよ
- 堪忍袋の緒が切れる
- 聞くは一時の恥聞かぬは一生の恥
- 九死に一生を得る
- 木を見て森を見ず
- 臭いものに蓋をする
- 腐っても鯛
- 口は災いの元
- 苦しい時の神頼み
- 怪我の功名
- 郷に入っては郷に従え
- 弘法筆を選ばず
- 弘法も筆の誤り
- 転ばぬ先の杖
- 山椒は小粒でもぴりりと辛い
- 三人寄れば文殊の知恵
- 地獄で仏
- 釈迦に説法
- 知らぬが仏
- 雀百まで踊り忘れず
- 捨てる神あれば拾う神あり

覚えたいことわざ

100

- 背に腹はかえられぬ
- 宝の持ち腐れ
- 立つ鳥跡を濁さず
- 棚からぼた餅
- 塵も積もれば山となる
- 月とすっぽん
- 鉄は熱いうちに打て
- 出る杭は打たれる
- 灯台もと暗し
- 豆腐にかすがい
- 時は金なり
- 鳶が鷹を生む
- 捕らぬ狸の皮算用
- 虎の尾を踏む
- どんぐりの背比べ
- 飛んで火に入る夏の虫
- 無い袖は振れぬ
- 泣きっ面に蜂
- 情けは人の為ならず
- 七転び八起き
- 二階から目薬
- 逃がした魚は大きい
- 二兎を追う者は一兎をも得ず
- ぬかに釘
- 濡れ手で粟

- 猫に小判
- 寝耳に水
- 能ある鷹は爪を隠す
- 残り物には福がある
- 暖簾に腕押し
- 掃き溜めに鶴
- 箸にも棒にもかからない
- 花より団子
- 早起きは三文の得
- 人のふり見て我がふり直せ
- 火のない所に煙は立たぬ
- 百聞は一見にしかず
- 蛇に睨まれた蛙
- 坊主憎けりや袈裟まで憎い
- 仏の顔も三度
- 時かぬ種は生えぬ
- 馬子にも衣装
- まな板の鯉
- 三つ子の魂 百まで
- 目から鱗が落ちる
- 目は口ほどに物を言う
- 餅は餅屋
- 焼け石に水
- 弱り目に祟り目
- 笑う門には福来たる